

会見年月日	令和8年1月20日（火曜日）		
担当課	消防本部 警防課 (担当者名：廣井・有岡)		
問い合わせ先	TEL : 0791-43-6883	(内線 : 5204)	FAX : 0791-45-0119

令和7年赤穂市の火災・救助・救急出動状況について

1. 趣旨

令和7年赤穂市の火災・救助・救急出動状況を取りまとめましたので、お知らせします。

2. 内容

(1) 火災件数について

昨年と比べ10件増加している。

	出火件数					
	計	建物	車両	船舶	林野	その他
赤穂市	20	7	3	1	1	8

※消防本部全体では、15件の増加

(2) 救助件数について

昨年と比べ12件増加している。

	救助出動件数					
	計	交通事故	水難事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	その他
赤穂市	47	14	2	22	1	8

※消防本部全体では、23件の増加

(3) 救急出場件数について

昨年と比べ108件増加している。

	救急出場件数				
	計	急病	交通事故	一般負傷	その他 の種別
赤穂市	2,725	1,645	173	429	478

※消防本部全体では、148件増加

令和7年

火災・救助・救急の出動状況



赤穂市消防本部
赤穂市消防団

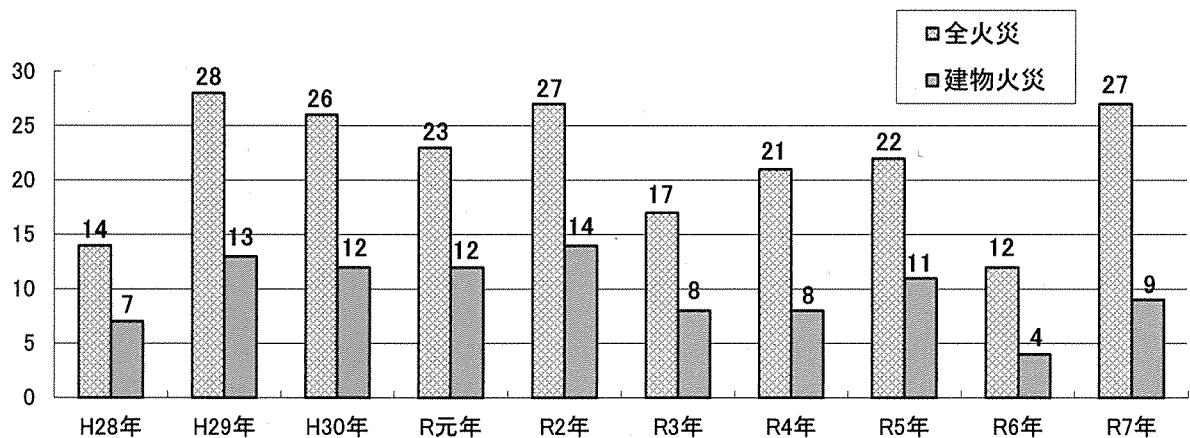
令和7年中の火災(消防本部)

1 火災の概況

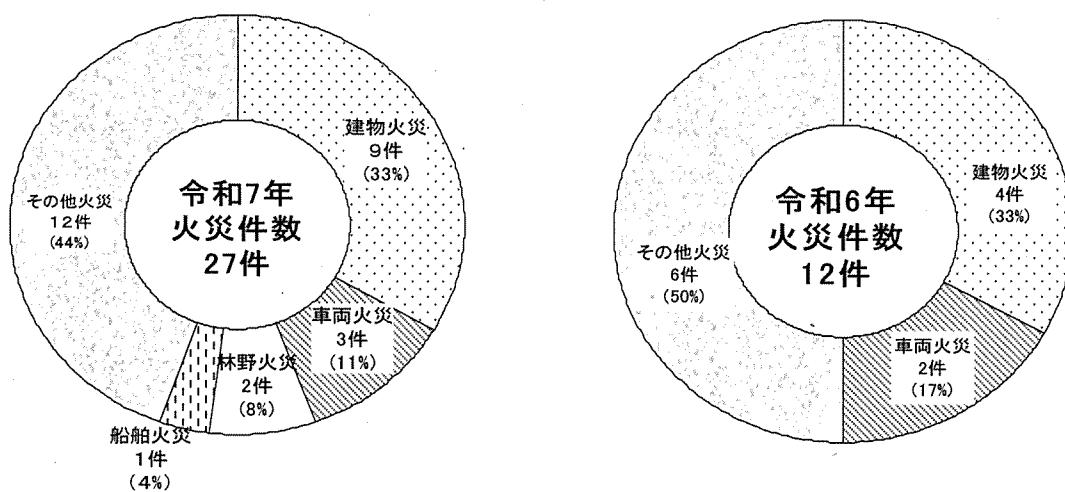
令和7年中の火災発生件数は27件、損害額は10,916千円で、火災により2名が死亡、1名が負傷した。(損害額等は調査中のものを除く)

火災種別ごとの前年比較では、建物火災が5件、車両火災が1件、林野火災が2件、船舶火災が1件、その他の火災が6件増加し、全体では15件の増加となっている。

2 火災件数の推移



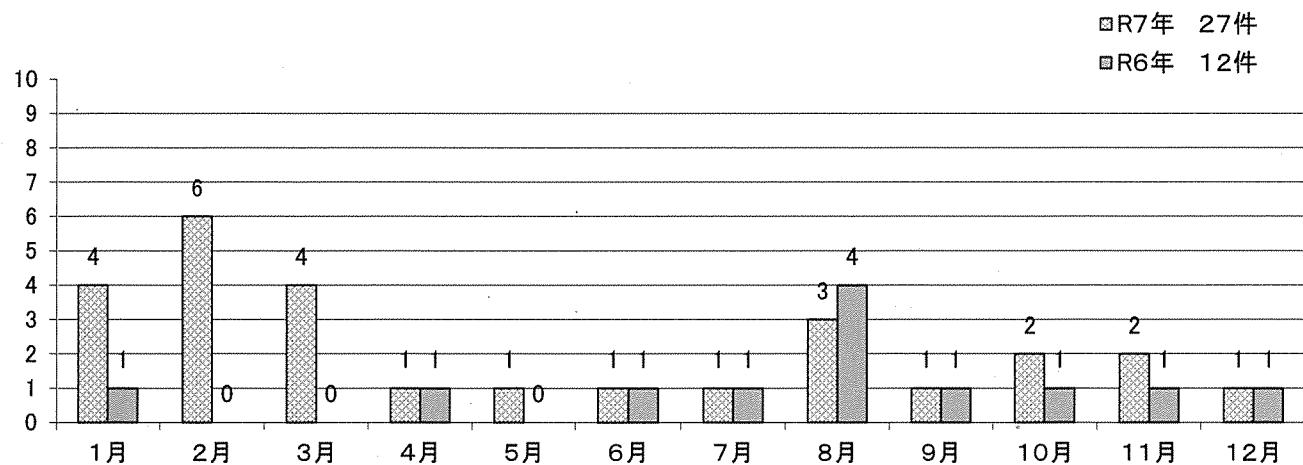
3 火災種別ごとの出火割合



4 火災原因(消防本部)

原因	種別	建 物	林 野	車両	船 舶	その他	合 計
た ば こ							0
こ ん ろ		1					1
炉							0
ス ト ー ブ							0
ライタ一				1			1
電 気 機 器		1		1	1		3
電灯・電話等の配線							0
た き 火			1			7	8
内 燃 機 関				1			1
放 火							0
火 入 れ						5	5
そ の 他		3					3
不 明・調 査 中		4	1				5
合 計		9	2	3	1	12	27

5 月別火災件数(消防本部)



6 火災発生状況前年比(消防本部)

	区分	令和7年	令和6年	比較増減
火災種別	建 物	9	4	5
	林 野	2		2
	車 両	3	2	1
	船 舶	1		1
	そ の 他	12	6	6
	計	27	12	15
焼損棟数	全 燃	2	1	1
	半 燃	1		1
	部 分 燃	3	2	1
	ぼ や	2	1	1
	計	8	4	4
り 災 程 度	全 損	1	1	0
	半 損			0
	小 損	1	3	△ 2
	計	2	4	△ 2
り 災 人 員		9	9	0
死傷者	死 者	2		2
	負 傷 者	1	2	△ 1
焼損面積	建物床面積 (m ²)	314	206	108
	林 野 (a)	1	0	1
損害額 (千円)	建 物	7,276	32,520	△ 25,244
	林 野			0
	車 両	2,110	5,914	△ 3,804
	船 舶	1,517		1,517
	そ の 他	13	4,435	△ 4,422
	計	10,916	42,869	△ 31,953

※損害額及び建物焼損床面積等については、調査中のものを除く。

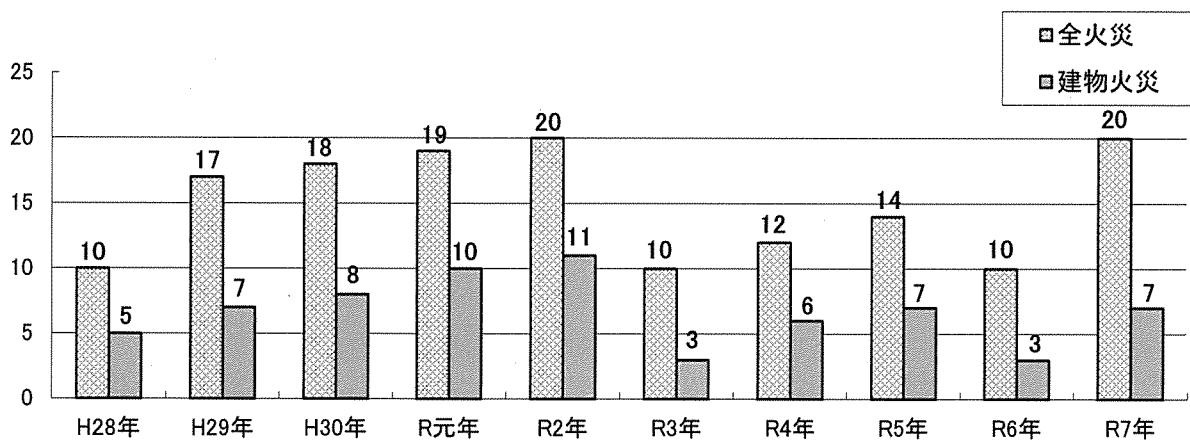
令和7年中の火災(赤穂市)

1 火災の概況

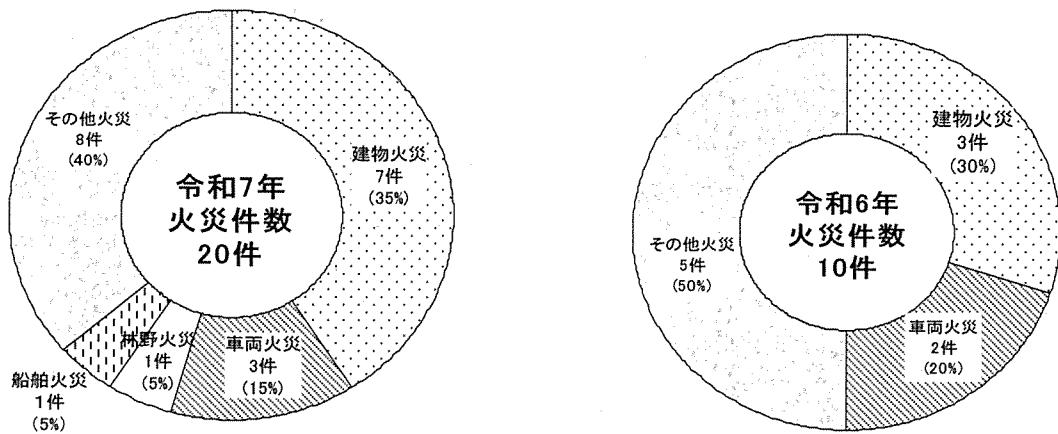
令和7年中の火災発生件数は20件、損害額は7,385千円で、火災により1名が死亡した。(損害額等は調査中のものを除く)

火災種別ごとの前年比較では、建物火災が4件、車両火災が1件、林野火災が1件、船舶火災が1件、その他の火災が3件増加し、全体では10件の増加となっている。

2 火災件数の推移



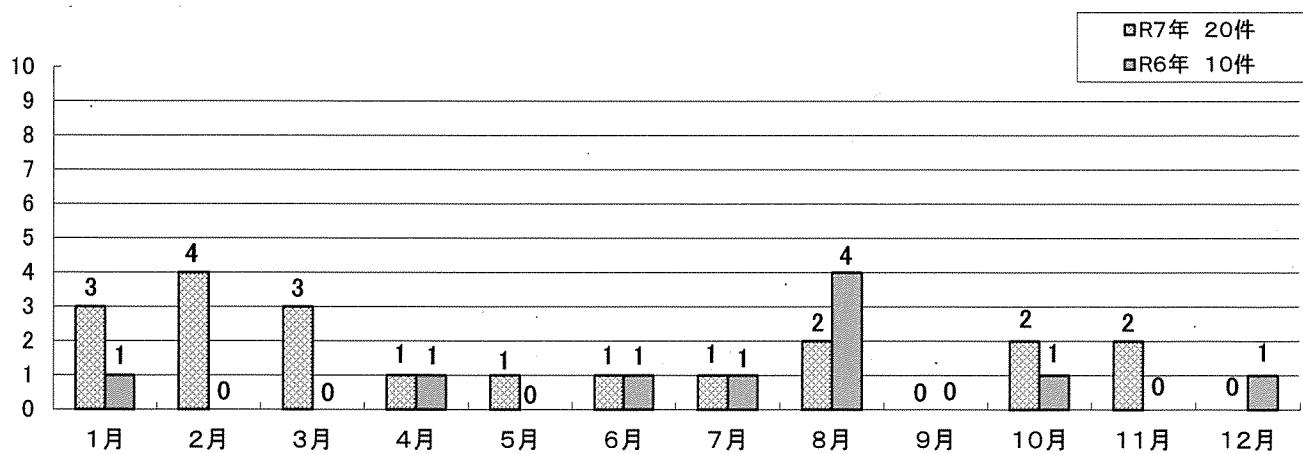
3 火災種別ごとの出火割合



4 火災原因(赤穂市)

原因\種別	建 物	林 野	車両	船 舶	そ の 他	合 計
た ば こ						0
こ ん ろ	1					1
炉						0
ス ト ー ブ						0
ラ イ タ ー			1			1
電 気 機 器	1		1	1		3
電灯・電話等の配線						0
た き 火		1			6	7
内 燃 機 関			1			1
放 火						0
火 入 れ					2	2
そ の 他	3					3
不 明・調 査 中	2					2
合 计	7	1	3	1	8	20

5 月別火災件数(赤穂市)



6 火災発生状況前年比(赤穂市)

	区分	令和7年	令和6年	比較増減
火災種別	建 物	7	3	4
	林 野	1		1
	車 両	3	2	1
	船 舶	1		1
	そ の 他	8	5	3
	計	20	10	10
焼損棟数	全 燃	1		1
	半 燃			0
	部 分 燃	3	2	1
	ぼ や	2	1	1
	計	6	3	3
り災程度	全 損			0
	半 損			0
	小 損	1	3	△ 2
	計	1	3	△ 2
り 災 人 員		1	7	△ 6
死傷者	死 者	1		1
	負 傷 者		2	△ 2
焼損面積	建物床面積 (m ²)	145	1	144
	林 野 (a)	0 (0.03a)		0
損害額 (千円)	建 物	3,752	183	3,569
	林 野			0
	車 両	2,110	5,914	△ 3,804
	船 舶	1,517		1,517
	そ の 他	6	4,435	△ 4,429
	計	7,385	10,532	△ 3,147

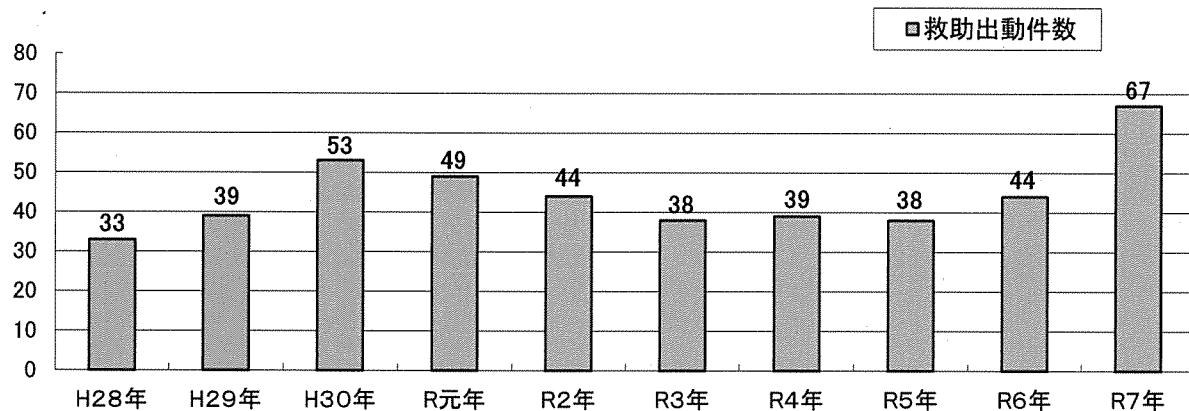
※損害額及び建物焼損床面積等については調査中のものを除く。

令和7年中の救助(消防本部)

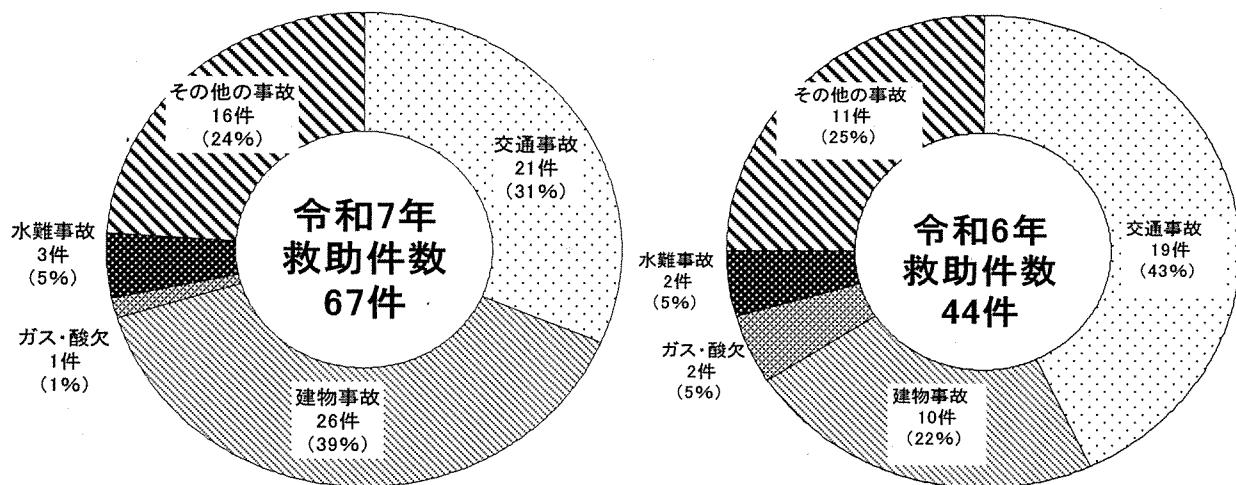
1 救助の概況

令和7年中の救助出動件数は67件で、前年比較では、事故種別のうち、交通事故が2件、建物事故が16件、水難事故が1件、その他の事故が5件増加し、ガス・酸欠が1件減少した。全体では23件の増加となっている。

2 救助件数の推移



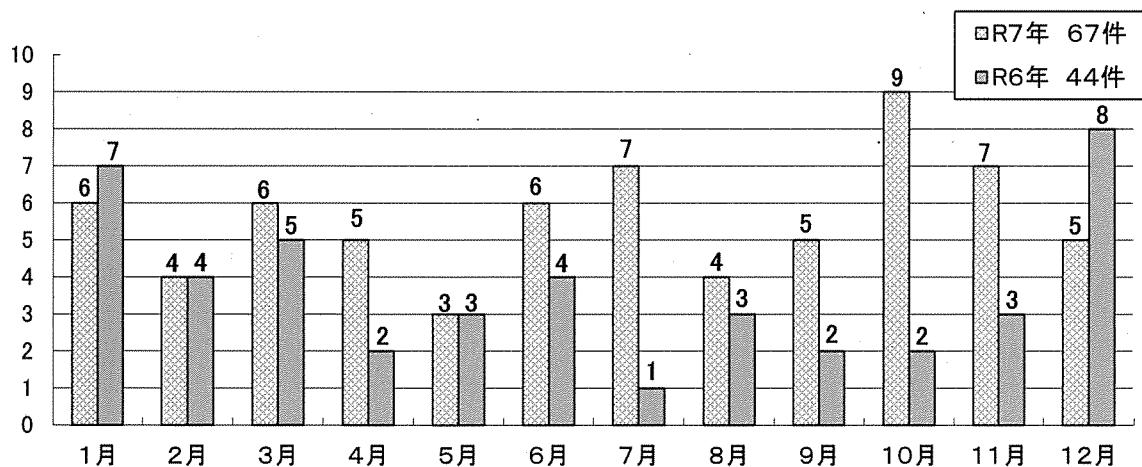
3 事故種別ごとの発生割合



4 救助発生状況前年比(消防本部)

区分	年別	令和7年	令和6年	前年比較
出 動 件 数		67	44	23
活 動 件 数		43	27	16
救 助 人 員		44	28	16
出 動 台 数		166	110	56
出 動 人 員		491	331	160
事 故 別	火 災			0
	交 通 事 故	21	19	2
	水 難 事 故	3	2	1
	自 然 災 害			0
	機 械 事 故			0
	建 物 事 故	26	10	16
	ガス・酸欠	1	2	△ 1
	破 裂 事 故			0
そ の 他		16	11	5

5 月別救助発生状況(消防本部)

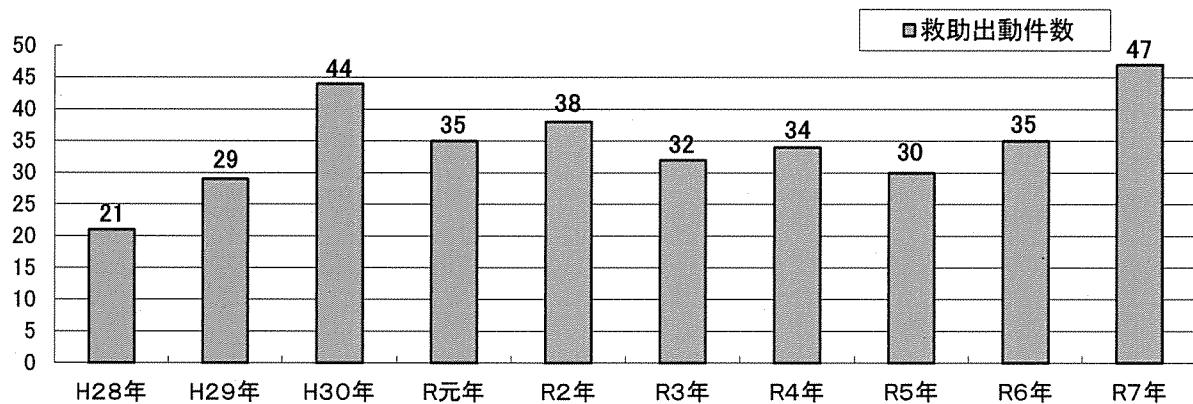


令和7年中の救助(赤穂市)

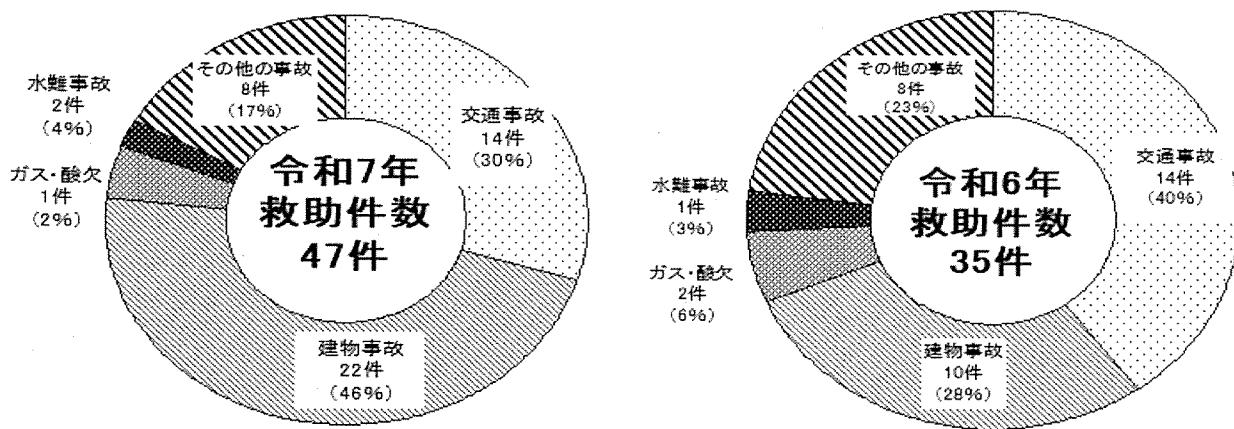
1 救助の概況

令和7年中の救助出動件数は47件で、前年比較では、事故種別のうち、建物事故が12件、水難事故が1件増加し、ガス・酸欠事故が1件減少した。なお、交通事故、その他の事故は増減なく、全体では12件の増加となっている。

2 救助件数の推移



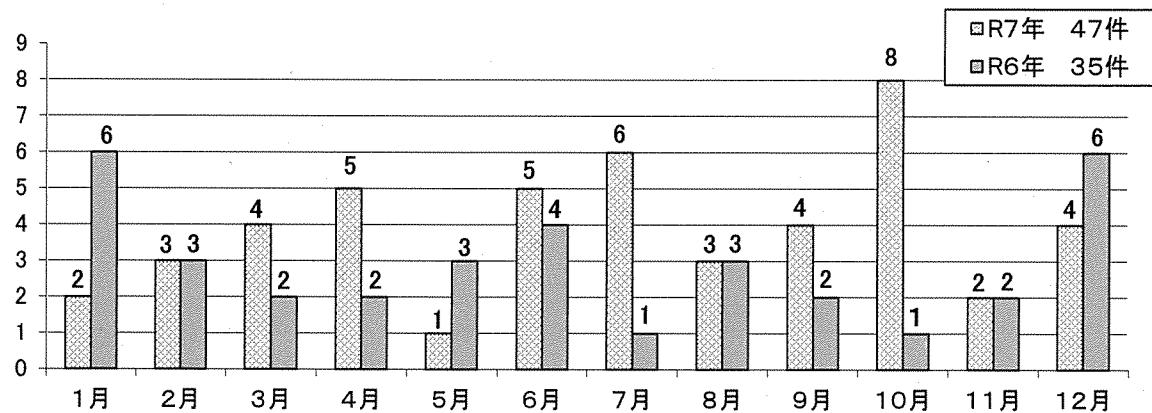
3 事故種別ごとの発生割合



4 救助発生状況前年比(赤穂市)

年別 区分		令和7年	令和6年	前年比較
出 動 件 数		47	35	12
活 動 件 数		29	22	7
救 助 人 員		30	23	7
出 動 台 数		111	79	32
出 動 人 員		328	244	84
事 故 別	火 災			0
	交 通 事 故	14	14	0
	水 難 事 故	2	1	1
	自 然 災 害			0
	機 械 事 故			0
	建 物 事 故	22	10	12
	ガス・酸欠	1	2	△ 1
	破 裂 事 故			0
	そ の 他	8	8	0

5 月別救助発生状況(赤穂市)



令和7年中の救急(消防本部)

1 救急の概況

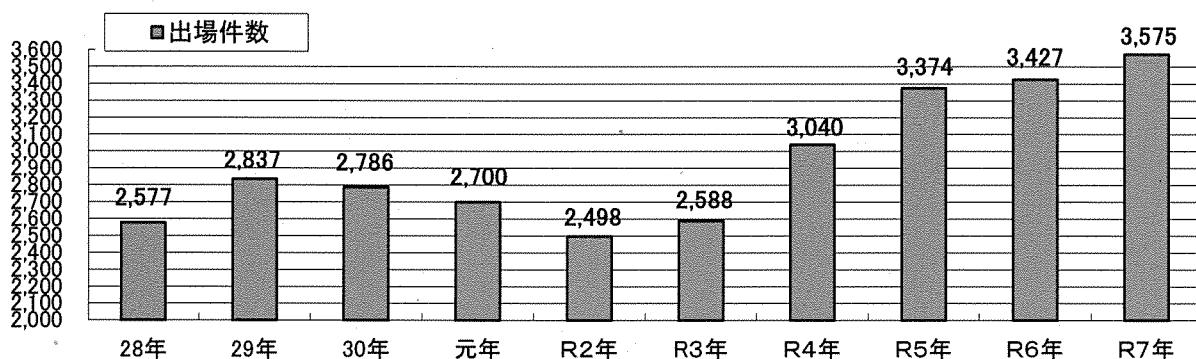
令和7年中の救急出場件数は3,575件、搬送人員は3,298人で、前年と比較すると出場件数は148件増加し、搬送人員も99人増加している。

1日平均約9件の割合で出場し、住民17人に1人を救急隊によって医療機関へ搬送している。

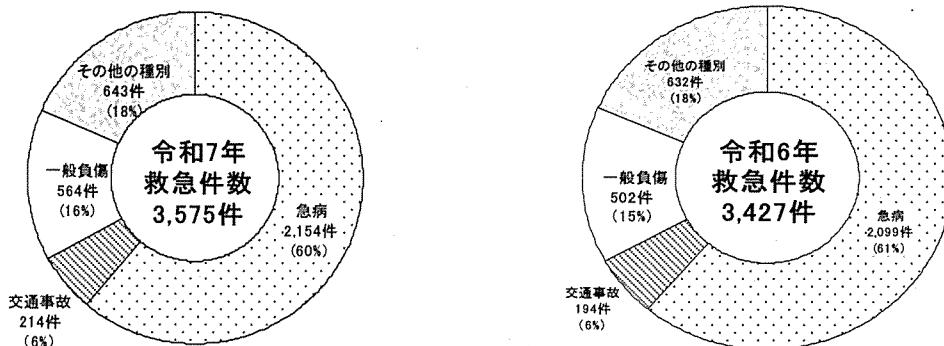
救急種別でみると、急病が2,154件(前年比55件増加)、交通事故が214件(前年比20件増加)、

一般負傷が564件(前年比62件増加)、その他の種別が643件(前年比11件増加)となっている。

2 救急件数の推移



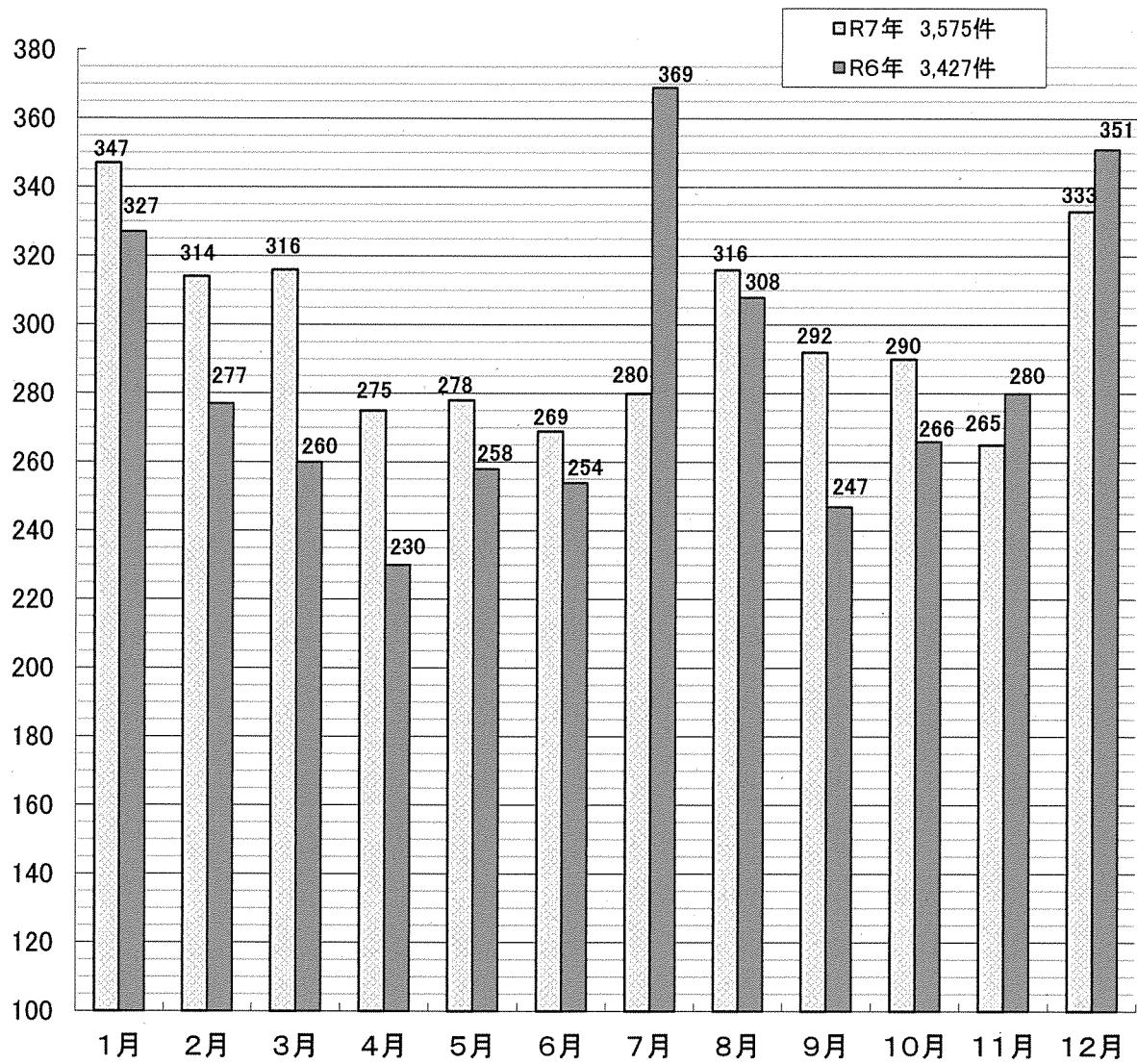
3 救急種別ごとの発生割合



4 救急出場件数及び搬送人員前年比（消防本部）

区分	出 場 件 数			搬 送 人 員		
	令和7年	令和6年	比較増減	令和7年	令和6年	比較増減
年 別						
急 病	2,154	2,099	55	1,974	1,948	26
交通事故	214	194	20	205	196	9
一般負傷	564	502	62	539	475	64
労働災害	29	27	2	28	27	1
火 災	11	7	4	1	2	△ 1
自然災害	0	0	0	0	0	0
水 難	2	1	1	1	1	0
運動競技	39	32	7	39	32	7
加 害	8	6	2	5	5	0
自損行為	23	19	4	11	11	0
その他	531	540	△ 9	495	502	△ 7
計	3,575	3,427	148	3,298	3,199	99

5 月別救急出場件数(消防本部)



6 過去10年間における救急出場件数(消防本部)

年別	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
件数	2,577	2,837	2,786	2,700	2,498	2,588	3,040	3,374	3,427	3,575

令和7年中の救急(赤穂市)

1 救急の概況

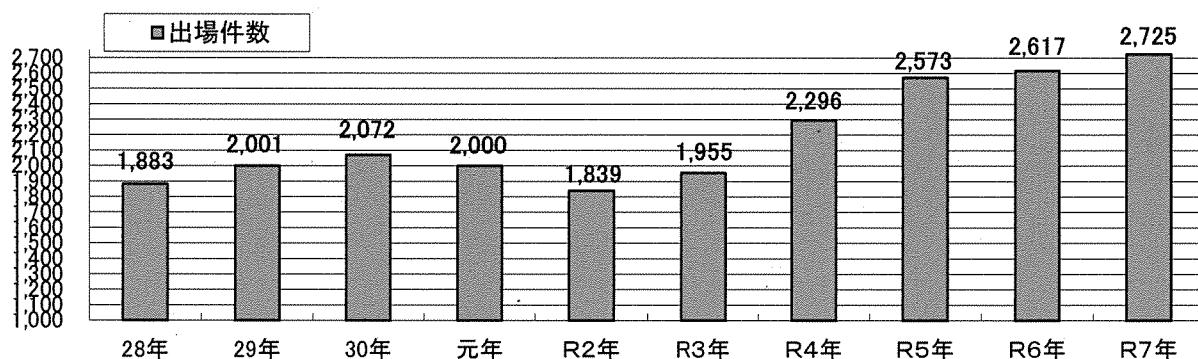
令和7年中の救急出場件数は2,725件、搬送人員は2,521人で、前年と比較すると出場件数は108件増加し、搬送人員も56人増加している。

1日平均約7件の割合で出場し、住民17人に1人を救急隊によって医療機関へ搬送している。

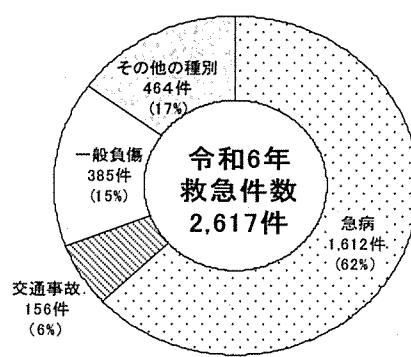
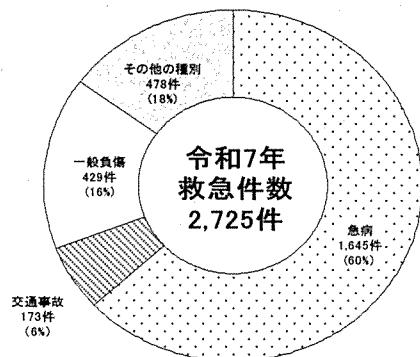
救急種別でみると、急病が1,645件(前年比33件増加)、交通事故が173件(前年比17件増加)、

一般負傷が429件(前年比44件増加)、その他の種別が478件(前年比14件増加)となっている。

2 救急件数の推移



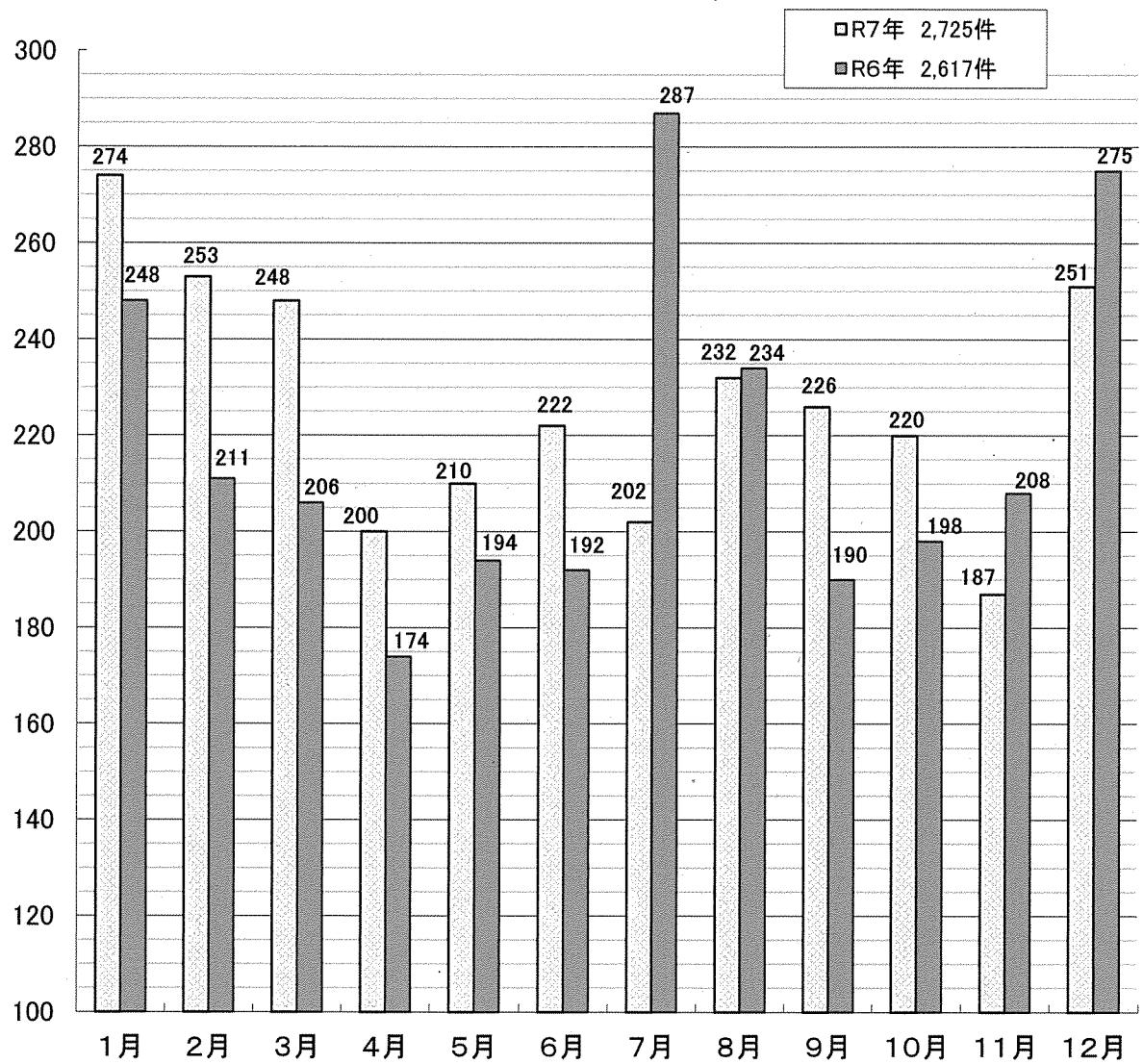
3 救急種別ごとの発生割合



4 救急出場件数及び搬送人員前年比（赤穂市）

区分	出 場 件 数			搬 送 人 員		
	令和7年	令和6年	比較増減	令和7年	令和6年	比較増減
急 病	1,645	1,612	33	1,508	1,511	△ 3
交通事故	173	156	17	167	158	9
一般負傷	429	385	44	410	369	41
労働災害	22	26	△ 4	22	26	△ 4
火 災	8	5	3	0	2	△ 2
自然災害	0	0	0	0	0	0
水 難	2	0	2	1	0	1
運動競技	33	24	9	33	24	9
加 害	6	6	0	4	5	△ 1
自損行為	12	14	△ 2	6	10	△ 4
その他	395	389	6	370	360	10
計	2,725	2,617	108	2,521	2,465	56

5 月別救急出場件数(赤穂市)



6 過去10年間における救急出場件数(赤穂市)

年別	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
件数	1,883	2,001	2,072	2,000	1,839	1,955	2,296	2,573	2,617	2,725

赤穂市の消防現勢

(令和7年12月31日現在)

1 赤穂市消防本部

区分	合計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員
合計	92	1	12	51	8	13	7	2
赤穂消防署	62	1	8	33	6	11	3	1
上郡消防署	30		4	18	2	2	4	1

※ 市長部局出向者2名、再任用2名は赤穂消防署の人数に含む。

2 赤穂市消防団

区分	団本部	分団	消防団員	女性団員 うち	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
数	1	15	560	11	1	5	15	15	16	62	446

3 消防車両

区分	消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	救助工作車	大型高所放水車	大型化学消防車	泡原液搬送車	救急車	司令車	査察車	梯子付消防自動車	小型動力ポンプ積載車	資機材搬送車	事務連絡車	防災活動車	合計
赤穂消防署	3	1	1	1	1	1	3	1	2	1	1	1	1		18
上郡消防署	1	1					3	1	1						7
消防団	15													1	16

4 消防水利

区分	消火栓	防火水槽(20t以上)	合計
数	2,139	162	2,301